



温故創新

岐阜市立岐阜中央中学校 令和7年2月28日(金) No.11

学校の教育目標「手を結び 学び合い・鍛え合う」



節目を大切にしながら卒業・進級に向かう

令和6年度も残すところ、1か月となりました。この2月には、節目となる学校行事等をいくつか行いました。2月21日(金)に、2年生は「立志の会」を行いました。学級代表が「立志の作文」を発表するとともに、一人一人が「立志の決意」を発表しました。また、「自分の住む町でどうはたらき、どう生きるか」というテーマの講演を聞きました。2月13日(木)に、3年生は「立つ鳥活動」を行いました。3年間お世話になった岐阜中央中学校に感謝の思いを込めて、清掃活動に取り組みました。おもに、手洗い場やトイレなど、水回りの掃除を行いました。2月20日(木)には、「3年生と語る会」を行いました。代表の3年生が作文を読んだり、小グループに分かれて、1・2年生が3年生に質問したりするなど、交流をもちました。2月25日(火)には、全校団別帰りの会「『私たちのクラスのとびっきりのよさ見つけ』縦割り交流会」を行いました。学級ごとに発表したり、意見を交流したりしました。また、3年生から言葉を贈りました。こうした節目となる事実を積み重ね、3年生は卒業へ、1・2年生は進級へと向かいます。



2月18日(火) 第3回学校運営協議会

2月18日(火)に、第3回「学校運営協議会」を行いました。コミュニティ・スクールの活動報告や決算報告を承認していただきました。また、支援推進委員会の専門部長さんより、令和6年度の活動について、報告していただきました。校長より、学校の様子や学校評価等について説明するとともに、委員の皆様からは、学校に対する質問や意見などをいただきました。同時に実施した、学校いじめ防止等対策推進会議では、今年度の取組及び今年度発生したいじめ事案について報告するとともに、委員の皆様から、質問や意見などをいただきました。

